

内 容			対 象	総 額
児童扶養手当受給者等に対する上乗せ給付	児童一人当たり	5,000 円	220 人	12,517,000 円
児童手当受給者対象に対する上乗せ給付の支給	児童一人当たり	5,000 円	18,600 人	99,668,000 円
市内飲食店等への新型コロナウイルス対策協力金	定額支給	100,000 円	621 軒	62,275,000 円
(チェーン店を除く、組合に入っていない事業者も対象)				(役務費含む)
学校給食食材納入者への支援 (臨時休校による減収分の4分の1を支給)			33 軒の事業者	3,040,000 円 (役務費含む)
就労系障がい者福祉サービス利用者経済対策金 (生活介護施設含む)				2,484,000 円
市営自転車等駐車場使用料の還付 (駐輪場定期利用の休校未使用対応の還付)			341 人	214,000 円
市内飲食店デリバリサービス利用可能配達店舗一覧を公表				
民生委員の協力による在宅高齢者の見守り				
健康体操等動画作成料及び掲載等				

市民ネットワークは  
賛成討論を行い、  
また次の内容の  
要望を行いました。

新型コロナウイルス感染拡大による市独自の支援策として、この補正に上がった内容は、第一弾としての対応とされています。内容は主に子育てや学校給食関連、また市内飲食店等への対策費となっています。

この新型コロナウイルスによる影響は甚大であり、またいつまで続くのかの見通しが立たないことからくる不安も大きいと考え、まずは学校休業に現れた課題に対する対策であると思えます。しかし、現在、病院や医療現場の切迫した状況は急を要します。

また介護や障がい者の方々にも大きな問題が表出しています。デイサービスの営業が自粛になった場合や訪問介護の必要性が増大した場合のマンパワーの問題です。

また、高齢の方が外出自粛で閉じこもりになり運動機能の低下や人とのコミュニケーションが取れない中で要介護が進むことも考えられます。



ケアマネージャーがテレワークになる状況があった場合、介護が必要な人を見逃してしまうのではないのでしょうか。障がいのある方が在宅での衛生用品の不足やヘルパーの派遣が減るのではないかと不安等も聞かれます。

行政はその点の情報収集と感染拡大の予防を図りながら、どんな支援が求められており、それに対して何ができるかを早急に具体化していただけますよう、またそれにかかる費用等の補正も併せて要望し、賛成と致します。

小室みえこのコメント

今回の新型コロナウイルス感染防止対策支援は第一弾としています。総額で7億を財政調整基金から繰り入れました。野田市はここ数年、財調への積み立てに熱心でした。野田市の標準財政規模は300億円ですが、その2割である60億円を目標にして積み立てていました。私は、税金は今、納めている市民生活に使うことも重要だと発言してきました。

そもそも財政調整基金は、急激な経済の変化や災害、税金の減収のために備えておくといわれますが、今回はまさにその状況です。



財政調整基金って？

一般の家庭に例えるなら、何かの時のために備える貯金と言えます。

\*自治体が、年度によっておこる様々な社会変動に備えて積み立てる基金で、災害や経済的な社会変動が生じた年に必要やむを得ない理由で活用する。

